

1. 設置工事の経緯

2023 年 7 月 10 日 記録的大雨により浸水被害(久留米市耳納山で 24 時間の最大雨量 402 mmを記録)



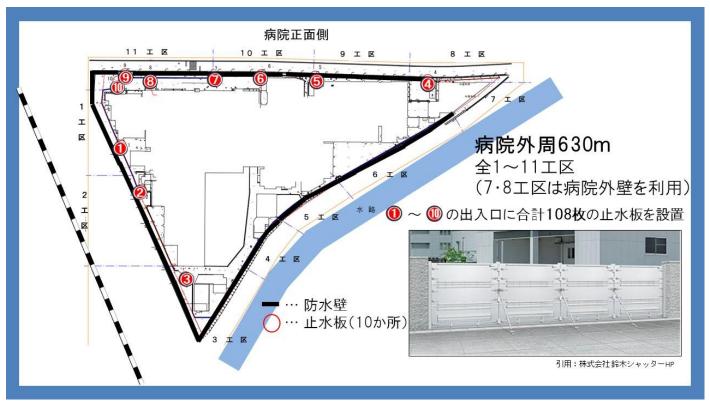
- 1.被害状況:床上30 cmに及ぶ浸水
 - ・MRI や CT、血管造影装置をはじめとする精密医療機器が水没
 - ・外来診療を1週間の停止
 - ・停電や断水により多くの入院患者さまを転院搬送

2.大雨浸水被害を受け、以下の対策を考案(設備面)

- (1) 防水壁・院内止水板の設置
- (2) コンセントの位置を上部へ移動、各種機器を床から嵩上げ、 垂直避難時期判断のためのプレート設置 (写真右)
- (3)機械棟について建替予定 (インフラ設備の嵩上げ)

2. 設置工事全案





止水板の設置基準は以下のとおりです。

レベル3

レベル1 … 気象庁が発令する早期注意情報で (中) が発表された場合 レベル2 … 気象庁が発令する早期注意情報で(高)が発表された場合 … 水路から水が溢れ、浸水害の危険がある場合

止水板 場所の名称 レベル1 レベル2 レベル3 設置場所 1 PFM西側 閉鎖 閉鎖 閉鎖 医療ガス設備 2 閉鎖 閉鎖 閉鎖 3 北棟西側 8列中4列を閉鎖 閉鎖 閉鎖 4 南棟駐車場 4列中2列を閉鎖 閉鎖 閉鎖 5 職員玄関 2列中1列を閉鎖 閉鎖 閉鎖 6 売店入口 閉鎖 閉鎖 閉鎖 7 救急入口 閉鎖 閉鎖 8 外来玄関 3列中2列を閉鎖 閉鎖 9 車両出口 4列中2列を閉鎖 閉鎖 10 バス駐車場 閉鎖 閉鎖 閉鎖

3.設置工事経過

(1) JR 線路側



(2) 病院正面側



(3) 病院裏側

施工後(2024.6)









4.その他の取り組み

(1) 院外

・排水ポンプ

全30台設置 1時間に150kℓを排出







排出の様子(2024.6.27)

(2) 院内

①院内止水板の設置







設置訓練の様子(2024.6.8)







②床上げ

30cmの床上げを実施 (15cm2段の階段)

- ·自動分析装置3台
- ·フリーザー ·冷蔵庫 を配置



③垂直避難訓練の実施



訓練の様子(2024.6.8)



